

たかしあ 高潮ってなあに?

満潮と干潮

「小潮」といいます。

大潮と小潮は一ヶ月におよそ一回ずつおこります。

月が直角になるとき(半月のころ)は、満潮と干潮の差が小さくなります。この時期を「大潮」といいます。

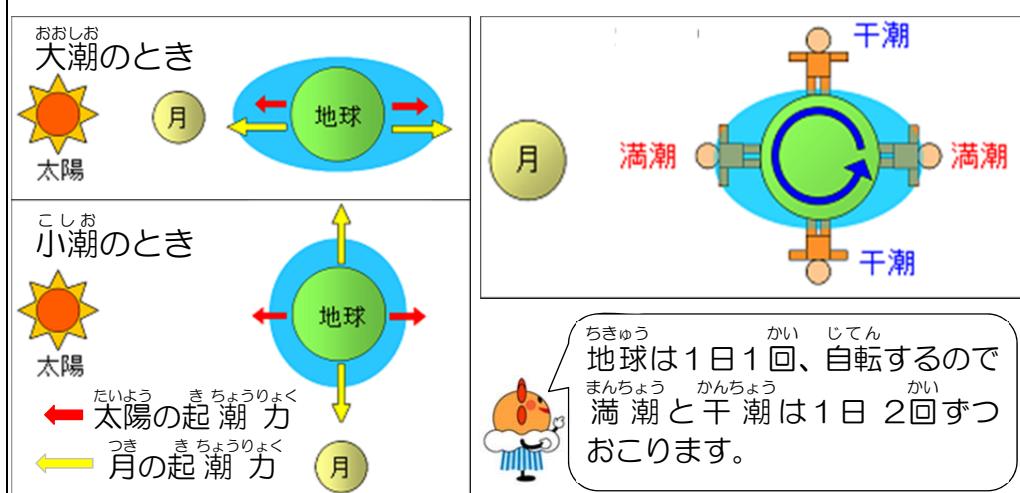
月が直角になるとき(半月のころ)は、満潮と干潮の差が大きいです。

太陽が一本の線に並ぶようになります。この時期を「小潮」といいます。

太陽にも月の半分くらいの起潮力があるので、月と地球との引力と地球におきる遠心力(これを潮位といいます)は一日におよそ一回ずつ、高くなったり低くなったりします。これは月によって、月を向いている側とその反対側の海面が上昇するおこります。

太陽にも月の半分くらいの起潮力をもつて、太陽と地球は1日1回、自転するので満潮と干潮は1日2回ずつおこります。

満潮や干潮があきる理由は?月が海をひっぱっている?



高潮ってどうやっておきるの?

高潮に注意する必要があります。高潮に注意する必要がある場合は、さらに高潮のときには、さらに高潮が高くなり、海水に満潮のときには、さらに低気圧がやつてくると、この効果によりおきます。

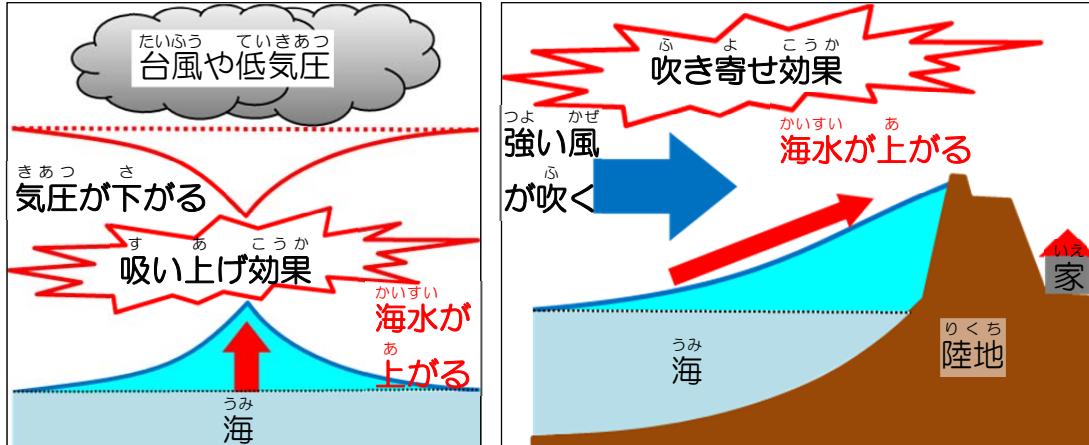
高潮は主にこの二つの効果によりおきます。

これを「吸い上げ効果」といいます。

高潮は、台風や低気圧が通ると、周囲より気圧が低く、海面を押さえつける力が高くなります。

また、台風や低気圧は吹き寄せる海岸では海面が高くなります。

これを「吹き寄せ効果」といいます。



気象台は高潮による被害が予想されるとき、高潮注意報や高潮警報を発表します。

- ・海や川の近くなど高潮で危険となるところには、決して近づかない。
- ・高潮がおきると水につかり避難することができなくなるので、早めに安全なところに避難するか、避難できないときは建物の高いところに上がる。



左の写真は、昭和34年の伊勢湾台風のときにおきた高潮による被害の様子です。

伊勢湾台風では、主に高潮によって死者・行方不明者が5000名を超え、昭和以降の自然災害では、地震・津波を除くと最も大きな被害となりました。



2017年11月6日 月曜日
平成29年
福岡管区気象台 T810-0052
防災調査課 福岡市中央区大濠1-2-36
電話 092-725-3614 (記事)
092-725-3600 (天気相談所)
メール fk-kanku@met.kishou.go.jp
(ご意見・ご要望はこちらまで)
てんき くお天気Q&A

Q: 季節によって潮位は変わることあります。

A: 夏から秋は海水温が高くなると、海水が膨張する(ふくらむ)ことと、気圧が低くなっています。これが小さくなるので、一年の中で最も潮位が高くなります。逆に冬から春は海水温が低く、気圧が高いため、潮位が低くなります。夏から秋は日本に台風が接近する時期でもあります。もともと潮位が高い時期に台風が接近すると、高潮がおきる可能性が高くなるので、高潮被害にも注意が必要です。

気象情報へのアクセス	
満潮・干潮の時刻は	<input type="button" value="検索"/>
高潮については	<input type="button" value="検索"/>
海洋のはなし	<input type="button" value="検索"/>